

2005

11月

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Face to Face



1. 概況

全体の景況感（全29店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	2	26	1
今後3か月程度の見通し	4	23	2

【漁業】

銚子港当月の総水揚げ数量は26,294トン、前年同月比 289トンとなった。水揚げ金額は2,265百万円で、前年同月比 519百万円となった。
水産加工業は、サバ原魚の相場が高値で推移しており厳しい状況が続いている。

【農業】

銚子地区のキャベツの相場は、前月に比べてやや上昇した。ダイコンは豊作により、前月に比べて相場は安値となった。

【商業】

来店客数は横這いながら、サイフの紐は堅く客単価も低いため、売上は減少している。





【建設業】

公共工事の発注は依然として少なく、厳しい状況が続いている。民間工事を受注するため、営業区域を広げている業者もみられる。

【観光業】

銚子地区のホテル・旅館は、宿泊客・日帰り客ともに低調であった。祝い月であり、宴会予約はあったが、前年同月と比べ減少している。

<業種別天気図>

漁業	水産加工業	農業	商業	建設業
				
観光業	工業	不動産業	養豚業	自動車
				

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

A. 漁業・水産加工業

銚子港当月の総水揚数量は26,294トン、前年同月比 289トンとなった。水揚金額は2,265百万円で、前年同月比 519百万円となった。当月はイワシとサンマの水揚金額が前年同月比で大きく減少したが、今年のサンマ漁(期間8月22日～11月19日)としてはほぼ前年並であり、イワシの水揚低調が響いている。

波崎港の総水揚数量は9,203トンで、前年同月比 1,152トンとなった。水揚金額は415百万円で、前年同月比 145百万円となった。

勝浦港の総水揚数量は281トンで、前年同月比+84トンであった。水揚金額は156百万円で、前年同月比+83百万円となった。

水産加工業は、サンマ鮮魚の出荷による売上不振と、サバ原魚の相場が高値で推移しており、依然として厳しい状況が続いている。

銚子魚市場水揚高 銚子市漁業協同組合調べ

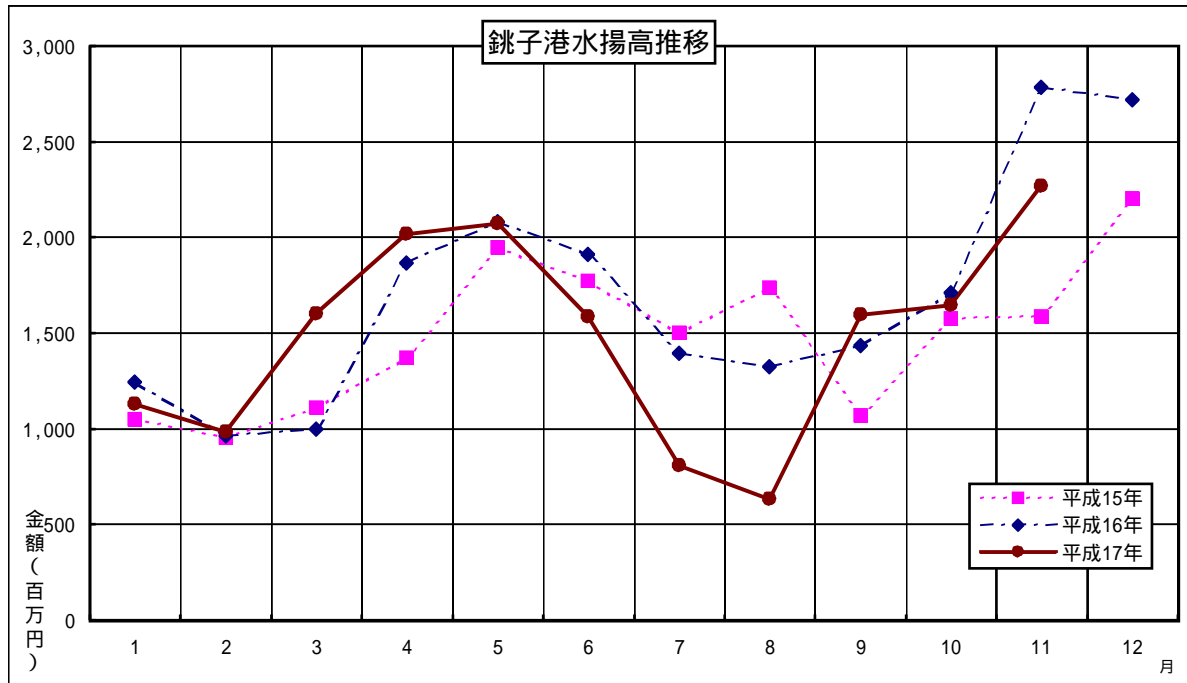
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		H17年11月	H16年11月	前年同月比	H17年11月	H16年11月	前年同月比
鰯		225	2,509	2,284	75,694	348,775	273,081
鯖		15,494	6,728	8,766	510,367	427,607	82,760
鰹		102	549	447	5,004	29,084	24,080
鰹・鮪		1,995	1,781	214	1,003,914	971,303	32,611
(内鰹一本釣)		0	0	0	0	0	0
秋刀魚		7,322	14,252	6,930	332,924	729,617	396,693
底曳		195	184	11	84,017	87,973	3,956
その他		961	580	381	253,708	190,790	62,918
合計		26,294	26,583	289	2,265,628	2,785,149	519,521

前月比	数量	129.71%
	金額	137.72%
前年同月比	数量	98.91%
	金額	81.35%

水揚日数



	H17年11月	H17年10月	前年同月
鰯	8日	7日	14日
鯖	19日	16日	11日
鰹	6日	5日	12日
鰹・鮪	22日	23日	21日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	19日	23日	22日
底曳	19日	18日	18日
その他	24日	25日	24日



B. 農 業

銚子地区のキャベツの相場は前月に比べてやや上昇し、出荷量は例年並の推移となった。ダイコンの出荷量は例年並であるが、相場は安値傾向となった。

波崎地区のピーマンは、前年同月並の出荷量となった。価格は上旬で1袋約60円、中旬で約54円～56円、下旬は九州地区の出荷量の増加により、約30円で推移した。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)80円～120円程度の価格で取引された。

飯岡地区のイチゴの出荷が始まった。出荷量は少ないものの、1箱2,000円と前年同月(前年1箱1,500円～2,000円)よりやや高めの相場で取引された。

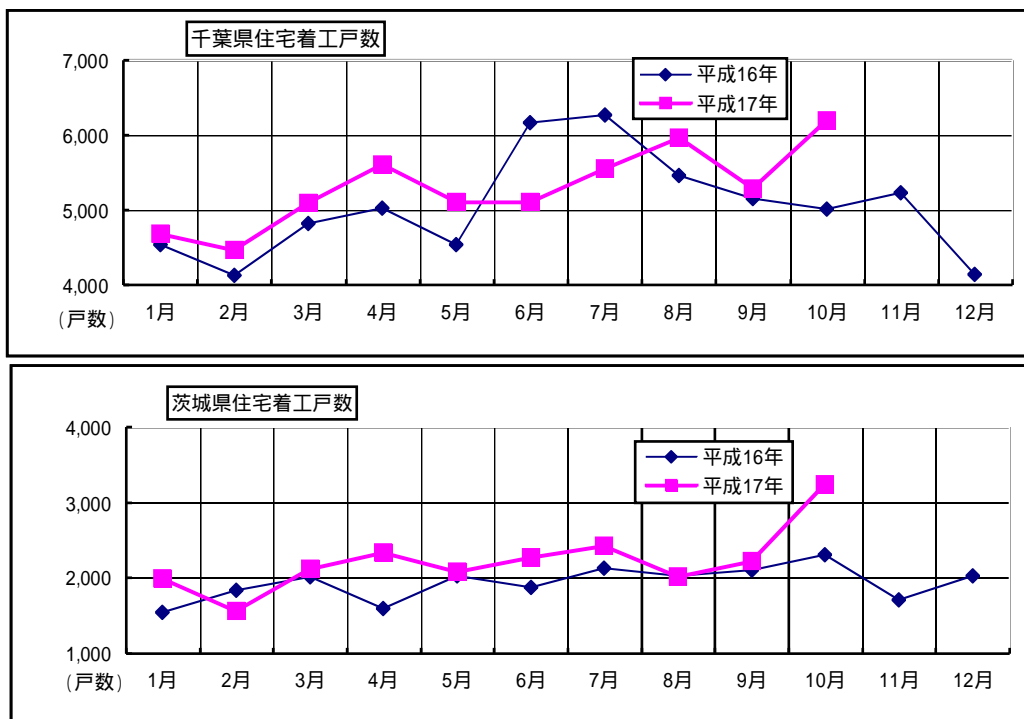
C. 商 業

「来店客数は横這いながら、サイフの紐は堅く客単価も低いため、売上は減少している。わずかながらに十字屋銚子店の閉店の影響で、売上・来店客数ともに増加した商店もあった。」(銚子駅前商店街)

「十字屋銚子店の閉店セールの影響で、前月よりも売上・来店客数が減少した。」(銚子銀座商店街)

D. 建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。



国土交通省統計情報より

公共工事の発注は依然として少なく、厳しい状況が続いている。民間工事を受注するため、営業区域を広げている業者もみられる。

E. 観光業

銚子地区のホテル・旅館は、宿泊客・日帰り客ともに低調であった。祝い月であり、宴会予約はあったが、前年同月と比べ減少している。

銚子のつり船は、ヒラメ・ハナダイ狙いで出航し釣果は良好であったが、乗船率は低調であった。

大多喜地区は紅葉シーズンに入り、順調な人出となった。また、11月23日に大多喜町観光協会主催の「もみじ祭り」が行われ、多数の観光客が訪れるなど、観光地としての知名度が上がっており、ホテル・旅館の予約状況も良好であった。

F. 工業

特殊な加工技術をもつ事業所は、仕事の受注も多く、中には設備投資する事業所もあるが、大半は、稼働しているが利益がでない状況となっている。

G. 不動産業

銚子地区

銚子市東芝町に建設中の分譲マンションは、全室南向きで24戸あり（販売価格は約2,000万円～3,000万円）、第1期販売は順調な様子である。

H. 養豚業

当月の豚枝肉相場は、平均407円/kgで、前月比 10円（前年同月比+31円）で推移した。

I. 自動車ディラ

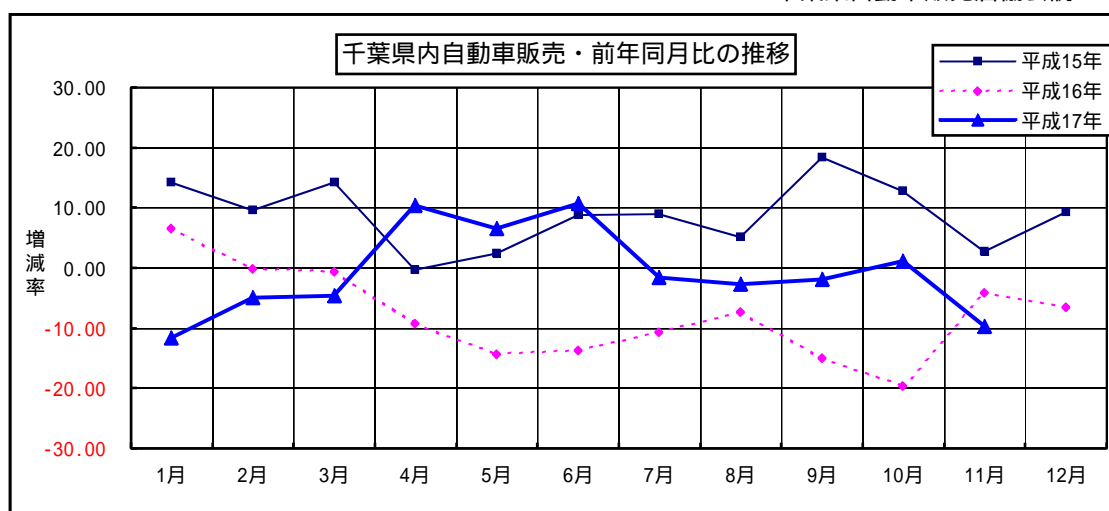
当月の千葉県内自動車販売状況は、13,939台で前年同月比 9.71%の減少となった。

これにより県内の新車市場(登録台数)は前年同月台数を下回った。市場別では、乗用車市場、RV市場が大幅に減少し、貨物車市場が大幅に増加となった。年末にかけて発表された新型車の販売が不調であった。

千葉県内自動車販売状況（軽自動車を除く）

		当 月	前 月	前 月 比	前 年 同 月	前 年 比
乗 用	普 通	4,712	4,340	108.57%	5,565	84.67%
	小 型	6,864	6,938	98.93%	7,744	88.64%
	小 計	11,576	11,278	102.64%	13,309	86.98%
貨 物	普 通	685	476	143.91%	550	124.55%
	小 型	1,317	1,211	108.75%	1,273	103.46%
	小 計	2,002	1,687	118.67%	1,823	109.82%
特 殊 等	特 殊	320	258	124.03%	276	115.94%
	バ ス	41	40	102.50%	30	136.67%
	小 計	361	298	121.14%	306	117.97%
総 合 計		13,939	13,263	105.10%	15,438	90.29%

千葉県自動車販売店協会調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車㈱

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.81	0.79	0.02	0.95	0.14
茂原公共職業安定所管内	0.68	0.62	0.06	0.53	0.15
大原公共職業安定所管内	0.62	0.58	0.04	0.62	0.00
成田公共職業安定所管内	0.83	0.84	0.01	0.72	0.11
佐原公共職業安定所管内	1.08	1.09	0.01	0.84	0.24
千葉県	0.80	0.80	0.00	0.75	0.05
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.87	0.82	0.05	0.90	0.03
茨城県	0.86	0.85	0.01	0.85	0.01

ハローワーク銚子/茂原/大原/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	125,767	121,952	3,815
〃 (うち 動力使用量)	90,472	88,192	2,280

東京電力(株)成田支社調べ

倒産

当月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は27件。前月比+12件、前年同月比+3件。負債総額は636億円となった。

負債総額10億円超の大型倒産 4件

千葉市の不動産管理業「千葉そごう産業(株)」(負債総額約380億円)

君津市のゴルフ場経営「東京タワーディベロップメント(株)」(負債総額約196億円)

野田市の病院経営「(医)社団喜晴会」(負債総額約17億円)

柏市の墓地開発・管理業「聖地公苑管理(株)」(負債総額12億円)

業種別では27件のうち「建設業」が11件、次いで「不動産」「サービス・その他」が各5件となった。

負債額では「不動産業」が393億円、「サービス・その他」が217億円であった。

原因別では不況型倒産の典型である「業績不振」によるものが18件、次いで「既往のシワ寄せ」によるものが3件であった。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合

銚子商工会議所

株式会社 東京商工リサーチ

国土交通省 統計情報

千葉県自動車販売店協会

千葉トヨタ自動車 株式会社

ハローワーク銚子

ハローワーク茂原

ハローワーク大原

ハローワーク成田

ハローワーク佐原

ハローワーク常陸鹿嶋

東京電力 株式会社 成田支社

(順不同)

その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫

編集；営業推進部

住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5

電話；0479-25-2121

F A X；0479-24-4591

E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp

U R L；<http://www.choshi-shinkin.co.jp>